**日本国際文化学会**

**文化交流創成コーディネーター資格認定制度**

**2022年度　資格認定申請書**

**文化交流創成コーディネーター資格認定審査委員会御中**

**提出日：　　　　　年　　　　　月　　　　　日**

**大学名・学部学科（研究科専攻）名：**

**申請者氏名（ふりがな）：　　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　　　　　　　　）**

* **申請書オリジナルを１部と申請書コピー５部、大学の発行する成績証明書オリジナルを1部と成績証明書コピーを5部、（それぞれ合わせて６部、どれがオリジナルかわかるように付箋などで印をつけてください。５は該当者のみ）を提出してください。提出の際は、各部を下の表の１から５の順に並べ、6部それぞれについてクリップで留めてください。**
* **提出前に、下記に示すすべての種類の書類が、必要部数揃っているか確認してください。確認したら「確認」欄に✔︎の印をつけください。この用紙が申請書の1枚目になります。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **種類** | **説明（必要部数、関連項目・情報など）** | **確認** |
| **申請書　オリジナル** | **１部。説明をよく読み、下記１から5（５は該当者のみ）の書類のうち、審査に必要な書類がすべて揃っているか確認すること。** |  |
| **１** | **申請書** | **本書式。記入漏れがないか確認すること。** |  |
| **２** | **審査手数料納付書の写し** | **本書式Iの13に貼付** |  |
| **３** | **各大学の登録科目一覧表** | **本書式に添付1　　下記参照のこと。**[**http://www.jsics.org/icco.html**](http://www.jsics.org/icco.html) |  |
| **４** | **大学発行の成績証明書** | **本書式に添付2　　該当科目に必ず〇印をつけること。** |  |
| **５** | **短期集中セミナーに参加できなかった者は、学習活動報告書** | **本書式IIIの１で「短期集中セミナーに参加しなかった」と答えた者のみ。報告書表紙とそれに改ページした学習活動報告書を添付。様式は、下記参照のこと。**[**http://www.jsics.org/pdf/icco/student/student-report\_2022.docx**](http://www.jsics.org/pdf/icco/student/student-report_2022.docx) |  |
| **申請書一式コピー** | **５部。上記１から５の書類のうち、審査に必要な書類がすべて揃っているか確認し、コピーすること。** |  |

**この申請書でいただいた情報は、日本国際文化学会文化交流創成コーディネーター資格認定制度以外の目的で使用することはありません。また、いただいた情報については、審査後に申請書オリジナルのみを文化交流創成コーディネーター資格認定制度運営事務局内に保管し、その他はシュレッダーにかけ、情報を守ります。**

**審査の結果、文化交流創成コーディネーター資格が認定された場合、日本国際文化学会のウェブサイトに「氏名、所属（申請当時）」が掲載されます。歴代のICCO認定者については、学会のウェブサイトをご参照ください。**

**以下に同意いただき、申請書の提出をお願いいたします。**

**同意いただけない場合は、個人情報が記載された申請書を取り扱うことができませんので、申請書の提出はしないでください。**

 **署名欄**

|  |  |
| --- | --- |
| **個人情報の保管・処理の仕方について同意する。** |  |
| **文化交流創成コーディネーター資格が認定された場合、****日本国際文化学会のウェブサイトに「氏名、所属（申請当時）」****が掲載されることに同意する。** |  |

**Ｉ．申請者の基本情報**

**１.大学名：**

**２.学部学科（研究科専攻）名：**

**３. 学部学科（研究科）代表者氏名：**

**＊ICCOの代表者の教員名については各大学で確認してください。**

**４. 代表者職位：学部長／学科長／研究科長／専攻主任／その他　[　　　　　　　　　 ]**

**５. 大学住所：**

**６. 大学のICCO教育プログラム担当責任者氏名：**

**＊ICCO担当の教員名については各大学で確認してください。**

**＊短期集中セミナーに参加せず、学習活動報告書と動画プレゼンテーションで申請する人は、**

**以下にICCO担当の教員に提出内容を確認してもらってください。**

**７. 上記６で記載した大学の教育プログラム担当責任者の署名：**

**＊（担当責任者の先生へ）本申請書オリジナルと成績証明書オリジナル1部と、それらのコピー5部（計6部、1部ずつのクリップ留め）が揃って郵送できる状況であるかを確認したのち、ご署名をお願いします。**

**＊　ただし、この申請書のコピーは、署名をした後に行わせてください。**

**８．申請者氏名（ふりがな）：　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　　　　　　　）**

**９. 学籍番号：**

**10. 申請時点の学年：**

**11. 4月以降の審査前後に連絡のつく住所：**

**＊卒業予定者で未定の場合は、帰省先等とし、必ず連絡がとれるようにしてください。**

**12. 4月以降の審査前後に連絡のつくメ－ルアドレス：**

**13. 審査手数料　5,000円納付済み：□　　＊チェックを付けてください**

**＊以下の振込先への納付書の写しを〔貼付箇所〕に貼付してください。**

〔貼付箇所〕

　ゆうちょ銀行　　記号：14410　　　番号：03928901

　　　　　　　　　名称：ニホンコクサイブンカガッカイ

　ゆうちょ銀行以外からの振込み

　　　　　　　　　銀行名　：ゆうちょ銀行

　　　　　　　　　店名　　：四四八

店番　　：448

　　　　　　　　　預金種目：普通　　口座番号：0392890

　　　　　　　　　名称　　：ニホンコクサイブンカガッカイ

**II　履修した教育プログラム登録科目**

**＊所属先大学の教育プログラム「登録科目一覧表」（カリキュラム・フレーム）を添付してください。**

**＊「登録科目一覧表」に従って、履修した科目名称と履修年次と成績を記入してください。記入のための行は適宜調整してください。**

**＊ 履修した科目の成績が記載された大学発行の成績証明書を最後につけ、当該科目に印をつけてください。基礎科目、専攻科目、間文化活動/フィールド・ワーク科目の各区分に 「優」（80点以上）を１つ以上含み、かつ、申請する科目はすべて「良」以上（70点以上）であることを要件とします。**

**１．基礎科目：2科目4単位以上**

1. **科目名称：\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_　履修年次： \_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_　成績：＿＿＿**
2. **科目名称：\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_　履修年次：＿＿＿＿＿＿　成績：＿＿＿**

**２．専攻科目：4科目8単位以上**

1. **科目名称：\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_　履修年次：＿＿＿＿＿＿　成績：＿＿＿**

1. **科目名称：\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_　履修年次：＿＿＿＿＿＿　成績：＿＿＿**

1. **科目名称：\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_　履修年次：＿＿＿＿＿＿　成績：＿＿＿**

1. **科目名称：\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_　履修年次：＿＿＿＿＿＿　成績：＿＿＿**

**３．間文化活動／フィールド・ワーク科目：2科目4単位以上**

1. **科目名称：\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_　履修年次：＿＿＿＿＿＿　成績：＿＿＿**

1. **科目名称：\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_　履修年次：＿＿＿＿＿＿　成績：＿＿＿**

**III. 短期集中セミナー修了報告書 / 学習活動報告書**

**１．短期集中セミナー参加の有無　　※（　　　）内に参加年度を書いてください**

**□　参加した（　　　　年度の短期集中セミナー）　　　□　参加していない**

**＊チェックを付けてください**

**参加していない場合**

**＊短期集中セミナーに何らかの理由で参加できなかった人は、以下に参加できなかった理由を記してください。**

　\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_

**２. 短期集中セミナーに参加していない人は、修了報告書に相当するものとして、文化交流創成の体験型活動についての「学習活動報告書ならびに動画プレゼンテーション（5分以内）」を作成し、添付してください。学習活動報告書のテーマは、所属する大学に提出して単位を取得する/した科目や卒論や研修レポート等（正課科目）と重複するものは認められません。「2022年度学習活動報告書」の書式は、日本国際文化学会ホームページからダウンロードできます。**

**以上**